

川津地区の皆様へ

川津公民館
川津小学校PTA
川津地区青少年育成協議会
川津地区社会福祉協議会

平成 29 年 夏休み子どもの居場所作り企画についてのご報告

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

昨年度川津小学校 PTA が実施した会員アンケートやワークショップにより、「長期の休みに一人で過ごす子どもが、友達や近所の大人たちと過ごせる居場所が欲しい」という要望が寄せられ、初めての試みとして、地域の諸団体で協力して、夏休みの様々な行事を実施致しました。山陰中央新報でもこの取り組みが大きく取り上げられ、川津地区での取り組みの地域外へのPRにつながりました([記事リンク](#))。

皆様のご理解とご協力のおかげですべての企画が無事完了しました。参加児童保護者への事後アンケート集計結果も踏まえて本書にてご報告致します。

【総括】

以下の通り、10個の企画が実行され、参加者数の把握が可能な9個の企画については、平均で26名、延べ236名、重複を除くと正味で107名の児童が参加し、事故もなく計画通り全てが無事完了しました。

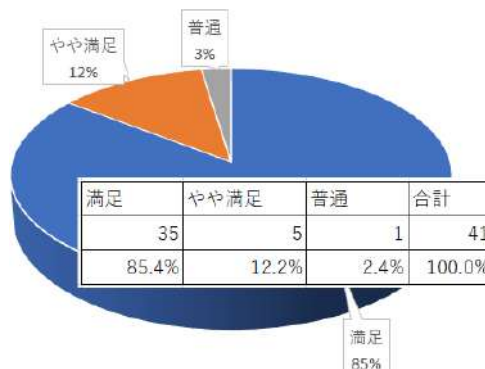
関係者による反省会にて、来年も継続して実施すること、対象児童は今年同様原則 4-6 年生とすること、スムーズな運用を目的として夏休み前に関係者で事前打ち合わせを実施すること、企画の日程が集中しないよう事前調整すること、学生などスタッフの拡大に励むことなどが合意されました。

	日時	プログラム概要	主催	児童数	引率
1	7/27(木) ①10時-12時 ②13時-15時	川津小学校プール開放 対象:川津小 4-6 年 参加費:無料	PTA	午前 19 名 午後 14 名	15 名
2	8/3(木) 8時-12時	嵩山登山&そうめん流し 対象:川津小 4-6 年、参加費:100円・白米 1 合 嵩山登山をした後、昼ご飯として流しそうめんとおにぎり	PTA	33 名	13 名
3	7/25(火) 9時-16時	学坊屋①:出雲科学館へ行こう 対象:4-6 年、参加費 800 円(昼食代含む) 山陰中央新報社、出雲科学館、ゴビウス見学	公民館 青少年部	18 名	4 名
4	8/2(水) 10時-16時	学坊屋②:新しくなった TSK へ行こう 対象:4-6 年、参加費 800 円(昼食代含む) 島根県警察本部、松江地方気象台、TSK 見学	公民館 青少年部	21 名	4 名
5	8/23(水) 10時-14時	学坊屋③:子ども寺子屋&島根大学探索 対象:川津小 4-6 年、参加費:無料(昼食代は自己負担) 島大の講義室で自主学習し、その後学食で昼ご飯	公民館 PTA 島大ゼミ	27 名	7 名
6	8/19(土)	川津ふるさと夏まつり 公民館前広場にて屋台や様々なイベントを実施	実行委員会	-	-
7	7/27(木) 10時-13時	国際交流・世界の遊び&そうめん流し 対象:1-6 年、参加費:200 円 国際交流員と遊びをテーマに交流してそうめん流し	公民館	51 名	11 名
8	7/29(土) 10時-15時	パン作り&レクリエーション 対象:1-6 年、参加費:300 円 様々なパン作りをしてレク協会より遊びを教わります	公民館 青少年部	24 名	9 名
9	8/7(月) 9時半-12時	カレーライスづくり 対象:4-6 年、参加費:200 円、地域の方とカレー作り	地区社協	17 名	5 名
10	7/31(月) 9時-15時半	川津キッズ・ふるさと環境レンジャー 対象:4-6 年、参加費:500 円 草花の知識や救急法、おやつ作り方などを学びます	青少協	11 名	17 名

また、以下のアンケート結果の通り、保護者の方からの満足度は大変高く、ほとんどの方が来年の企画継続を希望されました。

＜企画全体への評価＞

- ・子どもたちの好奇心をくすぐるように考えられていて素晴らしい。
- ・全部に参加してみたかった。年齢制限が残念だった。
- ・低学年が参加できるものも増やしてほしい。
- ・行ったことあるところもないところも友達と一緒にいけると毎回楽しみにしており、帰ってからも満足していました。安い参加費でお昼も食べて親も助かりました。学校の図書館の日などと重なることもあったので、できれば別の日だといいなと思いました。参加児童の保護者へお世話係を頼まれてもいいかとも思います。
- ・子どもだけ参加できるイベントで大変満足できた。そして公民館のイベントなので安心できた。
- ・共働きで平日は家でゲームばかりだったので、外に出る機会を与えてもらいありがとうございます。
- ・公民館集合すればそこからはお任せ出来て安心できた。お弁当を作らなくてよくて助かった。
- ・下にゼロ歳児がいるのでなかなか外で暑くて遊ばずこの企画は子供だけ低料金で参加できてよかった。
- ・夏休み入ってすぐのイベントだったのであわただしかった。
- ・長い夏休みにお友達と一緒にイベントに参加することができ、とても充実した夏休みになりました。出来れば、兄弟で参加することより、友達と一緒に参加できるという欄があったらよかったと思いました。
- ・企画はとてもありがたいがPTAの方などに仕事を休んでまでお世話になるのは心苦しい。
- ・料理をしたり学食を食べたりお弁当持参がなく本当に親としての負担が少なくて良かったです。



＜来年度への要望＞

- ・魅力的な企画ばかり。来年も是非参加したい。
- ・イベントがあると長い夏休みも中だるみすることなく親もいつも子供という状態から気分転換できてよかった。学坊屋のお昼代もお子さんの好き嫌いやアレルギー等に気を使わなければならない点、バイク利用は妥当だと思うし、値段も 800 円だがバス利用もしているので兄弟複数人で利用の場合高いと思われる方もおられるだろうがそのままでもよいのではと思う。
- ・是非来年度もお願いしたいです。希望を言いますとこのような充実しているイベントプラス勉強広場のような気軽に参加していつでも帰れるような子どもたちの長い夏休み・家で時間を持て余しているときにふらっと遊びに行くとだれか友達がいって遊んだり勉強出来たりできるところがあると嬉しいです。
- ・毎日退屈しているのでこのようなイベントがあるとありがたい。共働きなのでかまってやれないため。
- ・子どもたちの朗らかな表情を見ているとこれからも続けていくといいなと思いました。
- ・子どもも親も今回のプロジェクトはとても満足しており、来年もあれば参加したいといって盛りますが、役員さんや公民館の方の負担になるようならなくなってもしかたないかなと思います。
- ・夏休み中は姉と一緒に家で留守番が多いのでこのようなイベントをしてくださるととても感謝しています。4 年生未満が参加できるイベントを増やしてくださいと嬉しいです。
- ・中学生も参加できる企画もあるといいなと思います。
- ・とても良いイベント内容ばかりで子供も楽しみにしていました。このようなイベントがもっと早くからあったら良かったと思うくらいです。
- ・家で一人でいる時間をこのような企画で楽しめ、素敵な思い出になるため、来年度も実施希望。
- ・地域のお年寄りなどに協力してもらって実施するといいなと思う。
- ・子どもがとても喜んでいましたし、親としてもいろいろな体験が出来るこの企画は、仕事をしていて平日どこかへ連れて行ってあげることが出来ない我が家としてはとても助かりました。
- ・来年度は中学生なのですが続けていけば定着するのではないのでしょうか。実施回数はもう少し減らされてもいいと思います。卒業生がボランティアで参加してもいいなと思いました。



【個別イベントについて】

1. 川津小学校プール開放

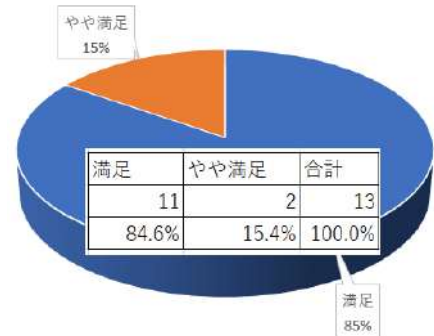
＜イベント報告＞

まさに夏という快晴の空のもと、プール遊びを楽しみました。
 5分休憩を何度か挟みつつ2時間の間、浮輪やビーチバレーボール、プールマットなどで大騒ぎでした。プールを横に 12.5m を潜水で渡りきることの出来る子どもも数人いて驚きました。
 一番盛り上がっていたのは宝探しで、小さなおもちゃをプールサイドから投げ入れ、プールの底に沈むお宝を皆で必死になって探し集めました。その光景はあたかも餌付けされている鯉のようでした。盛り上がりすぎておもちゃが25Mを越えて先の畑に飛び込んで監視員含めて探すことも数度。無事紛失もなく終えることが出来てホッとしました。



＜アンケート結果＞

- ・暑い中お世話になりありがとうございました。学校のプール授業と違い夏休みということもあり、楽しい時間だったようです。
- ・とても楽しかったとのこと。見守りとして参加できず申し訳なかったです。見守りしてくださった方ありがとうございました。
- ・子どもはとても楽しんで満足していました。親が監視のお手伝いできなくて申し訳ないです。
- ・楽しかったと子供も言っていました。夏休みに子どもたちだけで参加できたのはとてもありがとうございました。



2. 嵩山登山&そうめん流し

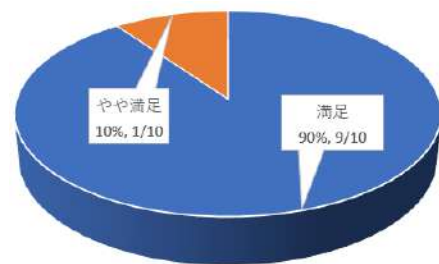
＜イベント報告＞

子どもたち 33 名と保護者数名の約 40 人で午前 8 時半過ぎに登山スタート。途中、数名気分の悪くなった子供もいましたが、まわりつくやぶ蚊と戦いながらも、約30分で山頂まで着きました。山頂では、大山は雲で見えなかったものの中海や弓ヶ浜半島の景色を眺めつつ、休憩をして、10時頃に無事下山しました。
 その後、川津小学校に戻り、中庭で流しそうめんの準備スタート。子供たちが、一生懸命、竹の組み方を考えます。なんとか出来上がって、流しそうめんを食べました。11 時頃でしたが、登山の後でみんなおなかぺこぺこ。8m の竹に子どもたちは群がって、大騒ぎしながら流れて来るそうめん(ときどきプチトマト&ゼリー&みかん)を食べました。高いところで高学年の子どもたちが早々にそうめんを略奪するため、低いところの低学年の子どもたちまでなかなか流れてこなかったり、最後のざるに受けているそうめんを食べる子どもたちもいたり、そうめん流しのある意味お約束の光景が見られました。それに加えて、のりたまやら塩昆布やら子どもたちそれぞれのお好みのおにぎりを作っておいしくいただきました。
 食べた後、子供たちはまた鬼ごっこなどをして走り回っていました。午前中のイベントでしたが、大人は 1 日の体力を使った気がしたのに、子供たちは元気いっぱい、脱帽でした。



＜アンケート結果＞

- ・参加者としては大満足でしたが、引率された保護者の方は大変だったのでは？後日日を改めて一緒に登ってみました。頂上まで案内してくれた子供の姿が頼もしかったです。
- ・登山がしんどかったけど楽しかったみたいです。そうめん流しはミカンやゼリーが流れてきてよかった、おにぎりがおいしかったみたいです。
- ・山登りの後のそうめんはおいしかった。たくさんいろいろなものが流れてきて楽しかったです。
- ・友達と山に登れて楽しかった。そうめん流しも楽しくおいしかった。
- ・子どもは楽しかったと大満足だったけれど、PTAの方にたくさんお世話になったのが申し訳なく思った。



3. 学坊屋① 出雲科学館へ行こう

<イベント報告>

前日の豪雨の影響が心配されたものの、時折軽い雷雨に見舞われる程度の天候でした。公民館に集合したのち、貸し切りバスにてまず斐川にある山陰中央新報製作センター「しんぶん学聞館」を訪問。ここは平成 28 年 1 月より見学可能となった施設で、大型輪転機を用いた最新の印刷技術と、毎日どのように新聞が作製されて運搬されるのかを学びました。全員で撮った集合写真の掲載された紙面を頂きよい記念になりました。

次にホテルニューウェルシティ出雲の 1 階にあるレストランにびきへ移動してランチビュッフェ。子供たちの好みは分かりやすく、フライドポテト、ソーセージ、ラーメン、カレーがたちまち空になり、次々にお代わりが運ばれて来ました。中にはラーメン 7 杯食べた子どもも。デザートのアイスクリューも好評で長蛇の列でした。

空腹を満たした後は出雲科学館へ。磁石や光など身近な化学に触れました。

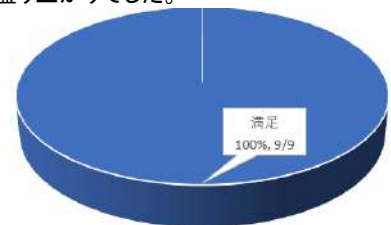
最後に宍道湖自然館ゴビウスへ。バックヤードを見学させて頂き、一般の方が見る水槽の裏側を見られる貴重な体験をしました。一番盛り上がったのは、アメリカザリガニに直接触れられる体験コーナー。最初は恐る恐る手を入れていた子どもたちも最後は躊躇なく大物ザリガニを素手でつまんでいました。

バスが一番楽しかったという子どもたちもおり、帰りのバスの中でも行きと変わらぬ盛り上がりでした。



<アンケート結果>

- ・半日以上預かってもらえてお昼の準備もなく親としてもとても助かった。
- ・家では連れて行きにくいところへ見学に行かせてもらい、良い経験が出来ました。
- ・自分の生まれた日の新聞を見ることが出来て感動していました。友達と一緒にだったのでよく行く場所でも楽しめたようです。



4. 学坊屋②: 新しくなった TSK へ行こう

<イベント報告>

川津公民館に集合したのち、貸し切りバスにて松江市殿町にある島根県警察本部を訪問。まずは島根県中の 110 番通報を受ける通信指令課へ。年間 4 万件弱の通報を受けるそうで、隣でお話を聞いている際にも電話がかかっていました。ここでひたくり事件を題材にビデオで勉強。事件発生から犯人逮捕まで迫真の映像で子供たちはくぎ付けでした。その後、交通管制センターで渋滞状況の現状や信号機について学びました。車の信号は各色の直径が 30cm もあり、間近で見るとかなり大きいです。

次にニューアーバンホテル 9 階にあるスカイビューキャンドルでランチビュッフェ。宍道湖の美しい景色を見ながら、おしゃれなガラスの小鉢に入ったラタトゥイユやカレー風味のクスクス、豚のチーズ焼きなど、シェフの技術が垣間見える視覚にも美しい数々の料理。にも拘わらずやはり子供たちの人気は、いつものようにカレーライスであり、ペペロンチーノやナポリタンなどのスパゲッティでした。

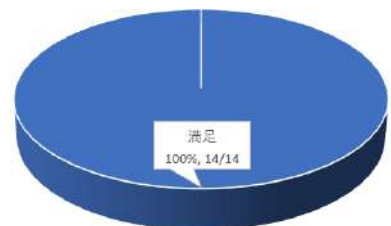
その後は松江气象台へ。千葉の気象大学よりちょうど研修に来られていた若い学生の方 2 名が、松江气象台の歴史や観測に使用する機器などについて説明して下さい、実際に雨量計や感雨器のある露場も案内してくれました。若い方だったため、年齢、趣味、彼女の有無などプライベートな質問を子供にバシバシされ、それに律義に答えている姿が印象的でした。

最後に山陰中央テレビ (TSK) を訪問。昨年西川津から移転開始したばかりの新社屋です。採光を考慮して宍道湖側に配置された大きな窓、社員間のコミュニケーションを促進するための仕切りのないデスク配置、環境を考えたフロアの床各所からの空調など、最先端の設備を見学しました。そして本日一番盛り上がったのは、何と言ってもスタジオ体験です。子どもたちは、アナウンサー、カメラ、スイッチャーの 3 役に分かれ、お天気ニュースの放送を体験しました。モニターに映る友人の姿に大盛り上がりでした。



<アンケート結果>

- ・初めてのテレビ局がとても楽しかったようです。昼食にも満足していました。
- ・アナウンサーの体験が出来て楽しかったそうです。テレビで放送されると思って期待していました。
- ・友達といろいろ見学したりお昼を食べたり、個人ではいけないところの見学が出来たり、勉強になったようです。
- ・少ない参加費で充実した内容で本当にありがたかったですし、お弁当持参ではないのも親として助かりました。



5. 学坊屋③: 子ども寺子屋 & 島根大学探索

<イベント報告>

午前 10 時に子どもたちが勢ぞろいし、「宿題の追い込みを頑張りましょう」という両川会長のあいさつに引き続いて、島根大学の講義室をお借りして自主学習を行いました。分からない部分は付き添いの大人の手を借りつつ、各自が自分の課題を進めていました。

午前中最後には、島大行政学ゼミから手伝いをしてくれた 4 年生と 3 年生の学生さんより、島根の魅力や島大にきた経緯などを子どもたちに分かりやすくお話してもらいました。

お楽しみの昼食は最新しくなった島大の学食にて。カフェテリア方式で自分の食べたいものを選ぶ方式に戸惑いつつも、トレーを持って子どもたちが並ぶ姿は普段見られない光景で、他の利用者からも好意的に受け止められていました。きれいな食堂で安くておいしい食事を楽しみました。子どもたちは食後にコンペヤー方式でトレーを下げるやり方が物珍しかったようでした。昼食時は夏休みにもかかわらず非常に混雑していました。

午後からは急遽発案されたクイズラリー。少人数のチームに分かれ、出されたヒントをもとに大学に隠された 3 つのキーワードを探します。子どもたちは構内を歩く人たちに手当たり次第に聞きまくっており、たまに日本語の分からない不運な留学生を困惑させていました。最も早く戻って来たチームへの景品は・・・会長からのハグでしたが、メンバーにより辞退されました。その後一人ひとり夏休みの思い出を一言ずつ発表してもらいました。夏休みらしく、どこかに出かけたことが子どもたちの一番の思い出となっているようでした。最後にサプライズでアイスの提供もあり、子どもたちは大喜びでした。



<アンケート結果>

- ・学食もおいしかったしクイズラリーも楽しかったけど、勉強をしに来たのにあまり勉強が出来なかったのもう少し勉強の時間を増やしてほしいです。
- ・以前見学した島大に行けるととても楽しみにしていました。自分でお金を払って食事をするを一番楽しみにしていました。午後からのクイズラリーは外で暑かったけどアイスがもらえたと喜んでいました。
- ・普段は入ることのない、でも身近にある島根大学で学食が食べられたことが楽しかったとのことでした。
- ・島大には以前も行ったことがあったのですが、学食体験やスタンプラリーなど新鮮で楽しかったようです。



6. 川津ふるさと夏まつり

<イベント報告>

第 11 回川津ふるさと夏まつりが、川津公民館南側国際交流広場にて開催されました。

PTA 執行部ではテニスコートでの輪投げ、ストラックアウト、ヨーヨー釣りなどの企画のお手伝いをしましたが、好天に恵まれたおかげか、どのブースも盛況で景品の駄菓子が早々になくなるところもありました。

そして日が暮れるにつれ存在感を増すちょうちん飾りのもとに、続々と集まる浴衣姿の子どもたち。うちわ片手のお父さんや、赤ちゃんを抱くお母さん。威勢の良い声で出店を運営する地域の方々も、賑やかな学生グループも、みんなみんな笑顔でした。

広場中央の舞台では、様々な催し物が行われ、祭りを盛り上げました。後半の餅・菓子まきでは老若男女入り乱れての争奪戦！川津の活力がみなぎるひと時でした。

約 1,500 名が参加した夏まつり、今年も最高の思い出になりました。



7. 国際交流・世界の遊び&そうめん流し

<イベント報告>

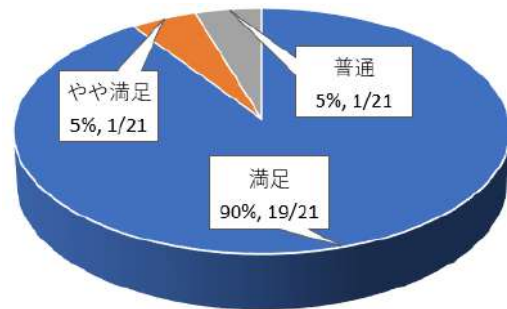
1年生から6年生までの50名が4グループに分かれ、松江市国際交流員の方と、遊びを通して交流しました。アメリカ、フランス、韓国、中国の4カ国それぞれのブースを「川津国」のパスポートを持ってまわり、各国の紹介や子供の頃にやっていた遊びを教えてくださいなど、楽しみながら多文化への理解を深めることができました。

お昼は一緒にそうめん流しで日本の夏の風物詩を体験。交流員の皆さんにも日本の文化を体験してもらい、みんなで楽しいひとときを過ごしました。



<アンケート結果>

- ・異国の方々と交流する機会などなかったのととても興奮して帰って来た。そうめんも食べてはいてもそうめん流しを竹で本格的にしたことはなかったので、帰宅後細かく説明してくれるほど大喜びでした。
- ・そうめん以外もブドウが流れて来たよと喜んでいました。韓国語の表を持ち帰り、机の前に貼っています。異文化に興味があったようです。
- ・夏休みの間、どこにも連れていけなかった分、とても楽しい思い出を作らせてもらってとても感謝しています。
- ・いろいろな国の方とお話が出来て楽しかった様子です。夏休みで一番楽しかったようで絵日記の宿題に書いていました。
- ・帰ってから韓国の方に教えてもらった歌を歌っていました。外国の生活など聞けたり遊んだりできて良かったそうです。
- ・普段なかなかかかわることのできない外国の方と話したりできて、言葉や文化に興味を持っていました。
- ・知らない遊びが出来て楽しかったみたいです。公民館は家から近いので自分で行き帰り出来安心でした。
- ・いろいろな国の方と遊べて楽しかったようです。言葉をもう少し教えてもらえると嬉しいです。



8. パン作り&レクリエーション

<イベント報告>

この行事は1~6年生までの全学年対象で実施し、低学年10名・高学年14名の24名の参加がありました。どの学年からも参加があり異学年交流もできました。

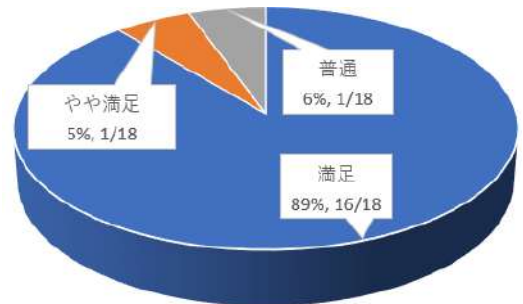
午前中は三阪先生を講師にお招きし、ピザやチョコパンなど4種類のパンを作りました。パン生地をこねたり、材料を切ったりと中には初めて経験する子どももあり、悪戦苦闘する姿も見られましたが、上級生が上手に教えて見事完成！！おいしくいただきました！

作ったパンを昼食に食べた後、午後からはレク協会の栗原さんを講師にレクリエーションを行いました。最初にジャンケン遊びで雰囲気や和み、次に新聞紙を使って様々な遊びを楽しみました。最後はラダーゲッターで大盛り上がり。最高の笑顔で締めくくりました。



<アンケート結果>

- ・パンづくりも楽しかったけど、レクリエーションが楽しかったと言っていました。
- ・友達とパンが作れて楽しかった。パンのレシピが分かって良かった。
- ・食べた後に動いたのでおなかが痛くなった。お土産もあり様子が分かった。
- ・作ったことのないパンを作って喜んでいました。パンのお土産も家族で話を聞きながら皆で頂きました。パンを入れる器各自持参でもよかったかも。
- ・はじめは一人で不安そうでしたが、知っているお友達や担当の皆さんが親切で安心したようです。
- ・パンもすごいおいしいのが出来たと大喜びで帰ってきました。預かってもらえる時間も長く親もリフレッシュさせてもらえてすごくありがたかったです。



9. カレーライスづくり

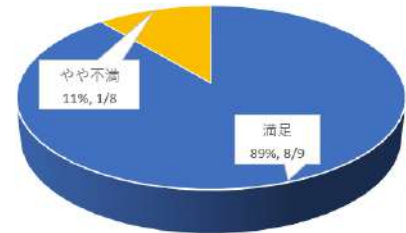
<イベント報告>

川津地区社会福祉協議会では、夏休みの子どもの居場所として「フリースペース&カレーライス作り」企画しました。カレーライス作りは、小学生 16 人とかわつキッチンクラブ・地区社協スタッフのみなさんで楽しく調理しました。また、子ども会の「川津ふるさと夏まつり」の工作づくりもしました。地区社協では、自由に入出りできる居場所としてフリースペースを計画しましたが、当日は台風という天候もあり残念ながら利用はありませんでした。



<アンケート結果>

- ・おいしく作れたようで喜んで帰ってきました。
- ・話せる人がいなかった。野菜を切るのが楽しかった。
- ・とても楽しく参加できたようです。味が薄かったようですが楽しく過ごせたとのこと。



11. 川津キッズ・ふるさと環境レンジャー

<イベント報告>

まずは公民館で防災や自然体験活動のためのテント設営。テント本体に骨組みを付け、屋根をかけて大きなテントが出来上がり。寝心地は最高です。

次に、ランチを兼ねた防災食の準備です。袋(ハイゼックス)の中に炊き込みご飯の素を入れてごちそうにしました。

そして楽山公園に移動して自然観察。樺の葉っぱで草笛を作ったり、鳥や草花、外来の動植物種などについて学びました。

公民館に戻り、自然観察の間に出来上がった鳥飯とわんぱくサラダを頂きました。自分たちで作った“防災食”の味は格別で完食でした。

続いて、各自が楽山公園で採集したお気に入りの葉っぱに絵の具を付けて和紙にすり、クラフトを作製しました。葉っぱの形も絵の具の色も様々で素晴らしい出来栄でした。

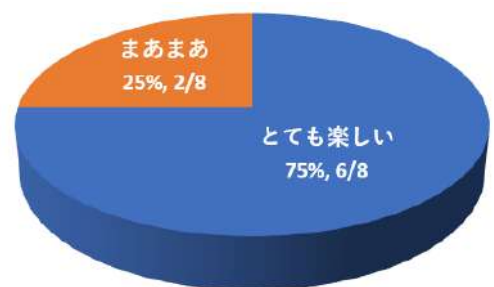
クラフトも終わって最後はおやつミニピザ作り。餃子の皮に自分の好きな材料をトッピングしてピザソースをかけ、最後にとろけるチーズを乗せてフライパンで焼きました。自分のお好みで自分で作るミニピザは味も格別で何枚も食べました。

部屋の掃除をして閉講式へ。キッズふるさと環境レンジャーの証明書と記念品が授与されました。



<アンケート結果>

- ・帰宅するなり、活動内容を嬉しそうに話してくれました。特に樺の葉っぱの草笛は音が出たのがすごくうれしかったようで絵日記にも書いていました。正直、学校からのプリントでは活動内容があまりわからず、こんなに子どもが喜んで体験が出来るとは思ってもみませんでした。
- ・テントの中が広くとても居心地良かったです。
- ・子供たちに工夫の余地のあるプログラムで良かった。
- ・地域の公民館を拠点にした一日コースの活動でこんなにたくさんのメニューを取り入れることが出来てすばらしいです。
- ・楽山公園での自然観察の後、帰り際に公園広場に落ちていた空き缶やごみなどを拾い集めて持ち帰っていた子供がいて、これぞまさに環境レンジャーの模範であり、素晴らしいと思った。それだけでも十分価値のある企画でした。
- ・すべての企画が子供たちに興味を持たせました。是非もっと多くの子どもたちに参加して欲しいと思います。
- ・子供たちに川津地区の財産であるヒト(指導者)・モノ(自然)・コト(防災意識)を体感させる良い機会でした。
- ・参加者全てが笑顔になり元気を頂きました。
- ・近所にある楽山公園をはじめ、テント内も、参加者には非日常な空間で新鮮に映ったようでした。10 人程度の参加人数でも参加者満足度は高かったと思います。各プログラムは 1 時間くらいで進み、テンポもよく、子供たちの集中力が続きました。
- ・開催時期について、夏休みに入って 1 週間程度たった 7 月末に行われたのがとても良いと思いました。休みに慣れてくる頃ですし、本格的な旅行の計画は 8 月に入ってからのという家庭も多いと感じています。参加しやすい時期だと思います。クラフトは初体験でしたが、葉脈がしっかりした葉を選ぶと、しっかりと紙に模様が移りきれいだと思います。どの子も工夫して積極的に取り組む姿が印象的でした。



以上